

第20回

日本観光研究学会 全国大会 学術論文集

Proceedings of JITR Annual Conference

2005年12月

目次

第1会場

1. 海外旅行リピーターの欲求心理からみたリピーター形成要因分析 1
黒須 宏志・小林 英俊
2. 中国行き旅行商品のデスティネーションに関する研究 5
—日本の新聞広告を分析資料として—
馮 紅桃
3. 訪日外国人の海外旅行先決定プロセスに関する基礎的研究—台湾人を例として— 9
中島 泰・清水 哲夫
4. 町並み観光が日本人のツーリズムに及ぼす影響について 13
尾家 建生
5. 新しい楽しみ方を創造する夜景観光に関する考察 17
宍戸 学
6. 旅行談話における既存理解の変容に関する考察 21
細川 直子・村上 和夫
7. 韓国における韓流観光客の観光行動と影響に関する探索的研究 25
呉 美淑
8. 「物語消費」型観光への基礎的考察 29
秋山 綾
9. 都市における回遊行動パターンの実態分析—代官山を対象として— 33
米倉 紀子・橋本 俊哉
10. 地域おこしの進展に伴う理念の変容と今後の課題—パラオの事例— 37
島田 展行
11. 観光まちづくりにおける“まち理解副読本”の開発プロセスに関する研究 41
—さいたま市岩槻区の事例—
富澤 浩樹・大西 律子
12. 地域住民が持つ観光地山中湖のイメージに関する研究 45
山本 清龍・本郷 哲郎

13. 箱根駅伝開催時の沿道地域による旅行者へのもてなしに関する研究 —神奈川県小田原市・箱根町を対象地域として— 安藤 義和	49
14. 「農家レストラン」の構成要素からみる特徴分析 三浦 知子	53
15. 集団による旅行の回想を通じた「みやげ話」の創造に関する考察 村上 和夫	57
16. 記憶に残る旅行の特徴に関する研究 安達 寛朗	61

第2会場

17. 観光地評価におけるイメージの影響に関する考察 金 龍天	65
18. フィリピンにおける農村ツーリズム振興政策と地域開発からみたその評価 西川 芳昭	69
19. 台湾における農山村の観光開発と観光振興に関する研究 —南投県鹿谷郷を事例として— 張 朝服	73
20. タイにおける観光産業開発の国家戦略—投資奨励策と外国企業規制法— 城前 奈美	77
21. ツーリズム開発による地域産業および地域文化の再生 —タイ王国クレット島のコミュニティ・ディベロップメントの事例— 清水 苗穂子	81
22. 近代期朝鮮半島におけるリゾート地開発に関する研究 砂本 文彦	85
23. 御大典事業にみる観光行政—京都市観光課成立に与えた影響— 工藤 泰子	89
24. 観光統計の実態と今後の観光政策のあり方について 鎌田 裕美・味水 佑毅・山内 弘隆	93
25. 観光事業における官民連携のあり方に関する考察 五艘 みどり	97
26. 国民休暇村における宿泊施設の形成と特徴に関する研究 加治 隆	101
27. 日本人の旅行行動と主観的健康感 後藤 康彰・梅川 智也	105

28. ドイツ バーデン・ヴュルテンベルク州における温泉保養地の現状と取組み 小関 信行・三田 育雄	109
29. 温泉観光地の再生に関する実証的研究 —阿寒湖温泉におけるまちづくりと計画監理— 梅川 智也・朝倉 はるみ・通山 千賀子	113
30. 映画にみるスキーのイメージの変遷 蔡 珠姫・安島 博幸	117
31. 韓国に対するイメージと知識、訪問意向に関する研究 幸田 麻里子	121
32. 旅行メディアの欲求刺激パターンと旅行者の欲求心理 小林 英俊・黒須 宏志	125

第3会場

33. 持続的な観光地経営・管理のための観光施策、組織の体系化に関する研究 岩佐 吉郎・屋宜 智恵美	129
34. 豊かさ・持続可能性から見た観光開発 朝水 宗彦	133
35. 持続可能な観光の実践経営モデル—指標、経営戦略、SR、CSの観点から— 九里 徳泰・小林 裕和・香坂 玲	137
36. 小笠原諸島南島における入島人数制限ルールの評価に関する研究 —木 重夫・海津 ゆりえ・朱宮 文晴	141
37. 自然環境を利用したレクリエーション活動における利用者意識 —富士山登山者の事例— 本郷 哲郎・山本 清龍	145
38. 赤外線センサーを用いた白山国立公園の登山者動態分析 横内 伸泰・敷田 麻実	149
39. 能登観光ブームの分析と現状の能登交流事業の課題 岡本 紀雄・敷田 麻実	153
40. 地域のブランド化における観光活動の寄与に関する研究 —伊達の観光振興プログラムの策定を事例として— 中鉢 令兒	157
41. “地域らしさ”を売る—岡山桃太郎伝説の観光みやげへの活用を中心に— 加原 奈穂子	161
42. 「サワラ料理による岡山の観光振興について」 榑 富雄・阪本 英津子・佐藤 紀子・藤田 淳美	165

43. 湯布院における観光客、観光業者、地元住民の文化的葛藤 —地元住民の「観光化」に対する解釈フレームの分析を中心にして— 須藤 廣	169
44. 車窓景観の観光資源化に関する研究 —シーニックバイウェイにおける住民活動の役割に関して— 田上 耕作・中鉢 令兒	173
45. 京都市伏見における舟運による観光事業の経緯と評価 中井 郷之	177

第4会場

46. 観光研究教育アーカイブ形成のためのデータ仕様に関する研究 北地 祐幸・村上 和夫・安島 博幸・益田 誠也	181
47. 旅程管理業務従事者の就労環境と意識に関する研究(3) —派遣添乗員を事例として— 橋本 佳恵	185
48. ある観光系公営企業の「繰越未処理欠損金」をめぐる経営者の感性 御子柴 伸男・桜美 彰太・藤原 祐・大谷 毅	189
49. コンジョイント分析によるホテルの選択属性の重要度分析 —シティホテルと宿泊特化型ホテルの比較を中心にして— 金 振暁	193
50. 大阪国際会議場—コンベンション施設の運営— 金 錦香	197
51. 航空旅客と観光についての—考察—九州を事例として— 永井 孝充	201
52. 中国における企業文化によるサービスへの影響—国营ホテルを事例として— 殷 娟	205
53. ホテルの規模と経営効率性 周 永敏	209
54. レストランサービスの不満行動に関する構成妥当性研究 崔 圭山亘	213
55. ニューラルネットワーク法によるホスピタリティ情報の分析 —都道府県におけるWeb上の観光情報を中心として— 朴 在徳・原 辰彦	217
56. 観戦型スポーツ・ツーリズムに関する研究 —メジャーリーグ・ベースボールを事例として— 峯岸 智行	221

57. 「個人旅行」を支える国際的な個人のネットワークに関する考察 —留学生の留学先国との相互交流を事例として— 初 丹丹・村上 和夫	225
58. 留学と観光旅行の整合性による留学カウンセラーの可能性 松岡 昌幸	229
59. M.I.C.E.研究の意義と課題—観光研究の新たな領域として— 小林 裕和	233

ポスターセッション(2005年5月28日(土)発表)

1. 来日西洋人の風景評価と植物の多様性 青木 陽二・近田 文弘	237
2. サステナブルツーリズムの構築とCSR (企業の社会的責任) 狩野 和央	239
3. 日本の新聞広告に見る中国旅行商品の目的地の変遷 馮 紅桃	241
4. 「次世代観光」を考えるキーワードに関する考察 妻屋 弥生・大西 律子・海津 ゆりえ・次世代観光研究分科会	243
5. 観光における「イメージ」の描写と主体に関する考察 安江 枝里子	245
6. 私立大学学術研究高度化推進事業を利用した観光研究・教育アーカイブの計画 村上 和夫・安島 博幸・益田 誠也	247
7. 「みやげ話」の非日常性についての考察 細川 直子・村上 和夫	249
8. 大衆媒体からの長崎県の観光地イメージの構造 劉 亨淑・金 世鍊	251
9. 持続可能な観光—そのフレームワークと概念の体系化への試考— 九里 徳泰・敷田 麻実・小林 裕和	253
全国大会研究発表論文募集要項	255
日本観光研究学会ポスターセッション募集要項	256
全国大会研究発表論文集投稿規程	258